



コースコード : RH-DO188

税込価格 : 198,000円 (税抜価格 : 180,000円)

日数 : 3日間

## 前提条件

Web アプリケーションのアーキテクチャや、対応するテクノロジーに関する経験がある方。

Linux のターミナルセッションの使用経験、OS

コマンドの実行経験があり、シェルスクリプトに精通していることが推奨されます。

無料のスキルチェック (<https://www.redhat.com/rhtapps/assessment/>)

でこのコースが自分のスキルに適切かどうかを確認してください。/ul>

## 受講対象者

コンテナ・テクノロジーを初めて使用する開発者とサイト信頼性エンジニア

OpenShift クラスタとコンテナ化アプリケーションの管理に関心を持つシステム管理者と

ラットフォーム運用者は、Red Hat OpenShift Administration I: Containers & Kubernetes

(DO180)を受講してください

## コース概要

Red Hat OpenShift Development I: Introduction to Containers with Podman (DO188)

では、Podman と Red Hat OpenShift を使用したコンテナの構築、実行、管理について紹介します。このコースでは、実践的な体験を通じて、コンテナ化アプリケーションを開発するためのコアスキルを構築します。これらのスキルは、Red Hat OpenShift on AWS (ROSA)、Azure Red Hat OpenShift、OpenShift Container Platform など、OpenShift のすべてのバージョンの使用に適用できます。

このコースは、Red Hat® Enterprise Linux® 9、Podman 4.4、および Red Hat OpenShift® 4.14 に基づいています。

コースの修了後、仮想環境を含むすべてのコースについて、ハンズオンラボへの 45 日間の延長アクセス権が付与されます。

## 目的

このコースは OpenShift 開発者向けカリキュラムの導入コースであり、クラウドネイティブ開発者コースに進むために必要な基盤を提供します。

・コンテナベースのアプリケーション開発の基礎を理解できます。

・コンテナ化されたアプリケーションを実行、管理、トラブルシューティングできるようになります。

## アウトライン

### コンテナの概要

コンテナがどのようにアプリケーション開発を推進するかの説明

### Podman の基本

Podman の使用によるコンテナの管理および実行

### コンテナイイメージ

コンテナレジストリでのコンテナイイメージの検索および管理



**カスタム・コンテナイメージ**

アプリケーションをコンテナ化するためのカスタム・コンテナイメージの構築

**データの永続化**

永続的なデータベースの構築

**コンテナのトラブルシューティング**

コンテナログの分析とリモートデバッガーの設定

**Compose を使用したマルチコンテナ・アプリケーション**

Compose を使用してマルチコンテナ・アプリケーションを実行

**OpenShift と Kubernetes によるコンテナ・オーケストレーション**

OpenShift と Kubernetes を使用したコンテナ化アプリケーションのオーケストレーション